



## 淡路島バーガーで観光客を呼び戻します



▲新作バーガー発表試食会の様子

### 淡路島バーガー食べ隊

いと新たな挑戦をスタートさせました。  
新作バーガーは「島の食材と相性の良いカレー」がテーマ。この日の試食会にはタンドリーチキンバーガーや夏野菜カレーバーガーなど各施設が工夫を凝らしたバーガーが並びました。  
同協議会の森本祐一名誉会長は「試食会を重ねることで各店舗で良い商品ができた」と話しました。また「一緒に淡路島バーガー食べ隊を盛り上げてくれる施設を募集している」と話していました。



▲新作バーガーを手にする協議会メンバー

観光施設で構成され、淡路島の食材を使ったオリジナルバーガーを販売する「淡路島バーガー協議会」。6月17日、緑公民館で今年の夏に発売する新作バーガーの発表と試食会を行いました。  
昨年12月に発足した同協議会。これまでに島内で2回の「淡路島バーガーフェスタ」を開催するなど取り組みを続けてきました。  
今年4月に発生した淡路島地震による風評被害により各観光施設の観光客が減ったことから、新商品を開発して観光客を呼び戻す起爆剤にした



▲啓発活動を行うちびっこおまわりさん

## 街頭で子どもたちと啓発活動

### 社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」強化月間中の7月7日、くつろぎプラザ・シーパにて同運動南あわじ市推進委員会が啓発活動を行いました。  
この日は、法務大臣メッセージ伝達式の後、推進委員とともに警察官の制服を着た湊・志知幼稚園児「ちびっこおまわりさん」が参加して、同運動を多くの人に知らせ、理解してもらおうと啓発グッズを配布しました。

## 最高のロケーションで海水浴

### 伊弉海水浴場

鳴門海峡を望む伊弉海水浴場（阿那賀）で6月30日、市内で一番となる海びらきが行われました。  
この日は関係者ら約20人が参加してシーズン中の安全を祈願しました。中田市長は「鳴門海峡を望むこの素晴らしい海水浴場で多くのお客さんに楽しんでほしい」と話しました。  
7月の上旬には市内の全ての海水浴場で海びらきが行われ、海水浴シーズンが幕開けしました。



▲関係者が参加してシーズン中の安全祈願

## ポリビアで福祉の推進に努めます

### JICAボランティア派遣

国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊として、南米のポリビアに赴任する川上浩司さん（津井）が6月24日、市役所中央庁舎を訪れ、中田市長に意気込みを語りました。  
これまで国内で路上生活者の支援団体などで活動経験を持つ川上さんは、海外でも福祉活動を行いたいと、青年海外協力隊に志願。かつて渡航したことがあるポリビアを派

遣先に希望しました。  
中田市長は「日本とは環境が違うので健康に気をつけてがんばってください」と激励し、川上さんは「まずは現地の人に信頼される必要があります。そして現地の社会的弱者の支援ネットワークづくりに尽力します。また帰国後は淡路島で経験を活かした福祉関係の仕事をしたい」と話しました。



▲ポリビアに赴任する川上浩司さん

## 交通安全について学びました

### 福良小学校



▲死角体験をする子どもたち

福良小学校の全校児童約260人が参加して同校の校庭で7月1日、県トラック協会淡路支部青年部による交通安全教室が開かれました。  
これは身近にある働く車に触れることでその大切さを知ること。また道路に潜む危険を学習することを目的に行われました。  
この日は大型トラックやクレーン車、パトカーなど身近

にある働く車が校庭に大集合。子どもたちはウインカーやブレイキランプなどについて学んだ後、順番にそれぞれの車の運転席に乗り込み、運転手からは見えない死角という場所があることを体験を通して学びました。  
この日は大規模災害を想定して救済物資の積み下ろし訓練も行われ、3年生と6年生までの児童が参加しました。学年ごとにリレー方式でトラックの段ボール箱を荷台から納品場所まで運びました。

## 卓球全国大会に出場

### 武田遥奈さん（阿万小学校2年）



▲武田遥奈さん(右)と母の陽子さん(左)

全日本卓球選手権大会に阿万小学校2年の武田遥奈さんが出場することが決まり7月3日に市役所で壮行会が行われました。  
大会は、神戸総合運動公園体育館（グリーンアリーナ神戸）で7月26日と28日の開催。  
武田さんは女子バレー部の部に出場します。  
武田さんは、約2年

前から卓球を始め1年前から阿万小学校少年少女スポーツ育成会の卓球クラブに所属しています。本格的に始めたばかりですが4月と5月に行われた県予選大会でいずれも2位に輝き、全国大会への出場が決まりました。  
母の陽子さんも中学時代に全国大会の出場経験があり、クラブでの練習に加えて親子での自主練習にも励んでいます。  
壮行会で武田さんは「ひとつでも多く勝ちたい」と笑顔で大会への意欲を話してくれました。

## 京都で淡路島の夏の味覚「鱧」をPR

### 一般社団法人淡路島観光協会

朝廷への献上品であった淡路島の夏の味覚「鱧」。(社)淡路島観光協会では旬を迎えた鱧をPRしようと毎年7月に京都市へ「はも道中」を行っており、今年で5回目となりました。  
今年7月4日、5日に行われ、4日には土生港で出発式が行われました。式で同協会の野上春男理事は「淡路島のおいしい鱧は、京都の人たちに自信を持って届けられたい」と話しました。

晴天となった5日、はも道中の一行約50人が京都に向けて出発。午前中は洲本市出身の山田京都府知事を表敬訪問。午後からは八坂神社から南座までの約800mを「淡路島からはも道中」と威勢の良い声を上げながら練り歩きました。一行は八坂神社に戻ると鱧を奉納。  
奉納後には、境内で淡路島たまねぎと淡路手延べそうめんを使った「ハモすき」約500食の振舞いが行われま



▲京都市内で鱧をPRするはも道中一行

した。多くの人が淡路島の味覚を楽しもうと列をなしていました。食べた人は「おいしかった」と笑顔で話してくれました。